

3.2.2.5 無線統合ネットワークグループ

課題名 無線統合ネットワークの研究

所属職員名 水野光彦、鄔 剛、村上 誉、井上真杉、長谷川幹雄、*カレド マハムド、
原田博司（無線伝送グループ）

活動概要

ユーザの使用環境に応じて自動的に最適な無線通信システムを選択し、シームレスに切り替えるための諸技術を検討している。最終的には100Mbps以上の高速無線通信システムを含むシステム間ハンドオーバーの実証を目指す。

活動成果

昨年度検討したネットワークアーキテクチャを基に、各要素技術間のインターフェースの詳細仕様を確定し、実際にシステム間のハンドオーバーを実現できるネットワーク（プロトタイプワイヤレステストベッド）をYRP内に構築した。

図に示すように、IPにより構成され、基本無線アクセスネットワーク（BAN）とデータ交換しながら、既存無線システム間のシームレスな切替えを行うための基本機能を装置化した。このネットワークを介してPHS、Bluetooth、各種無線LAN間のシステム間ハンドオーバーを実現できる。また、上記のネットワークに対応したプロトタイプ端末を開発した。

無線統合ネットワーク

